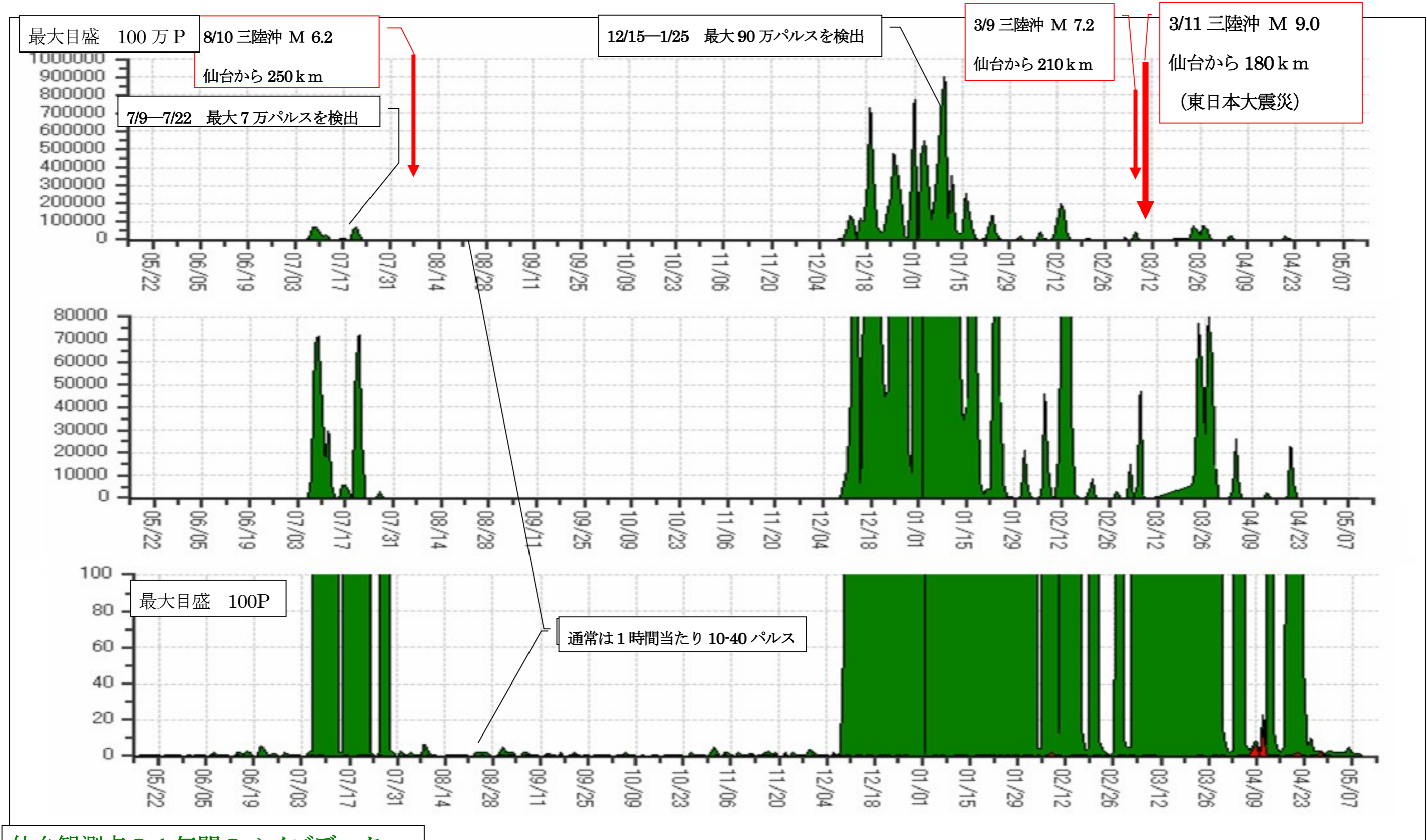


東日本大震災 マグニチュード9.0 の地震の予兆データ — くるかも 仙台観測点で これだけの予兆データが出ていました —

グラフは 仙台観測点の360日分のデータと、発生した地震の関係を示します



図に表れたノイズ総量を単純に比較すると「2010年8月10日三陸沖M6.3」の予兆に対して 大震災の予兆データは、40倍近くになっています。

「2010年8月10日 三陸沖 マグニチュード 6.3」の予兆データと、  
東日本大震災「2011年3月11日 三陸沖 マグニチュード9.0」の予兆データとが表示されています。

—— 2010年7月の例 ——

2010年7月9日から21日にかけて最大7万パルスのノイズが検出されました。  
その後 2010年8月10日に 三陸沖 M6.3 の地震が発生しました。

—— 東日本大震災の場合 ——

2010年暮れから2011年1月にかけて、更に大きいノイズデータが検出されました。最大値は24時間平均値で90万パルスを超えました。

かなり大きい地震を予測していたところ、

2月16日に 三陸沖 M5.5 と M5.3 とが同日に発生。 1月10日のノイズのピークから、すでに36日経過しているのに、「本震」と言うほど大きくはありませんでしたが、「これがこの大きなノイズに対応する地震でしょう」と発表しました。その後、3月9日に、三陸沖 M7.2 が発生したので、「やはりこれが大きなノイズに対する対応地震でした」との発表の準備中に

「三陸沖 M8.8」 が発生してしまいました。（後日 M9.0 に訂正）

図に表れたノイズ総量を単純に比較すると「2010年8月10日 三陸沖 M6.3」の予兆に対して  
大震災の予兆データは、**40倍**近くになっていますので、明らかに「**巨大地震**」であることを示しています。

くるかもDM（案）

もし大地震の来る前兆がわかったら？

くるかも通信配信内容（2010.12.16 配信）

No. 10W-20101216 号（12月16日）

東北：仙台観測点に、非常に大きい電磁波ノイズが出ています！！

仙台はこれまで、あまり大きいデータが見られなかったのですが、今回は12/9ごろから急な上昇を見せていて、13日には過去最高値の80万/時（回）のデータです！～～

東北～北関東は、仙台の過去最高のデータが徐々に減っていき、収まった場合に地震が発生する可能性があまりあるので、要注意です。～～

くるかも通信配信内容（2010.12.25 配信）

No. 10W-20101225 号（12月25日）

東北：仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが出ています！！

現在のところ周辺の観測点には同期するようなデータが見られず、発生場所などは分析しづらいですが、12/19宮城県北部M3.9、12/24宮城県沖M3.5などが発生しており、これらが、本震の前に発生する小規模な前兆地震である可能性も考えられます。このデータはリバウンドする可能性があります。このまま収束すると、地震発生の可能性が考えられます。

今後、注意深く動向を見てまいります。どうぞご注意ください。

くるかも通信配信内容（2010.12.29 配信）

No. 10W-20101229 号（12月29日）

東北：仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが継続中です！

24日、宮城県沖M3.5が発生しましたが、仙台の大量のデータに対応するものではなく、前兆地震と思われます。

くるかも通信配信内容（2011.01.08 配信）

No. 11W-20110108 号（1月8日）

東北：仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが継続中です！

24日、宮城県沖M3.5が発生しましたが、仙台の大量のデータに対応するものではなく、前兆地震と思われます。いずれにしても、仙台を中心に、東北地方はしばらく注意が必要です。

くるかも通信配信内容（2011.01.13 配信）

No. 11W-20110113 号（1月13日）

東北：仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが依然継続中です！

1/8～10にかけては、幅のある電磁波ノイズ（途切れなくノイズが出続けるデータ）が出現しており、警戒すべきデータです。いずれにしても、仙台を中心に、東北地方はしばらく注意が必要です。

くるかも通信配信内容(2011.01.21 配信)

No. 11W-20110121 号 (1月21日)

東北 : 仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが依然継続中ですが、1/13から徐々にノイズ量が減り、収束間近です。

1/8~10にかけては、幅のある電磁波ノイズ(途切れなくノイズが出続けるデータ)が出現しており、警戒すべきデータです。

また、山形庄内に突如大きな赤い(強い)ノイズが出現しました!

庄内はここ最近、ノイズ量が減衰傾向にありましたが、1/18より急反発です。観測を始めてから半年ほどなので、まだ傾向がハッキリしないのですが、仙台の異常データが収束間近ということもあり、東北全域から中越(日本海側)の大きな地震を捉えている可能性が高い状態と言えますので、十分な警戒が必要です。どうぞご注意ください。

くるかも通信配信内容(2011.01.27 配信)

No. 11W-20110127 号 (1月27日)

東北 : 仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが出現中ですが、徐々にノイズ量が減り、収束間近です。また、宮城小牛田にも活発な反応が見られます。地震発生の可能性がとても高い状況です。どうぞご注意ください。

そして、山形庄内に突如出現した、過去最大の赤い(強い)ノイズは、依然継続中です。

宮城(太平洋側)と山形(日本海側)で、別々の地震を捉えている可能性も考えられますが、内陸側の大きな地震を捉えている可能性もあります。震源地はハッキリとしませんが、いずれにしても警戒が必要な状況です。どうぞご注意ください。

くるかも通信配信内容(2011.02.02 配信)

No. 11W-20110202 号 (2月2日)

東北 : 仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが出現中ですが、現在はほぼ収束です。約2ヶ月前から急に始まった異常ノイズは、大きくきれいな山型となっています。

また、宮城小牛田にも活発な反応が見られます。

仙台沖など周辺地域は、地震発生の可能性がとても高い状況です。どうぞご注意ください。

そして、山形庄内に突如出現した、過去最大の赤い(強い)ノイズは依然継続しており、壁のように立っています。

宮城(太平洋側)と山形(日本海側)で、別々の地震を捉えている可能性も考えられますが、内陸側の大きな地震を捉えている可能性もあります。震源地はハッキリとしませんが、いずれにしても警戒が必要な状況です。どうぞご注意ください。

くるかも通信配信内容(2011.02.10 配信)

No. 11W-20110210 号 (2月10日)

東北 : 仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが出現中ですが、現在はほぼ収束です。約2ヶ月前から急に始まった異常ノイズは、大きくきれいな山型となっています。

2/3 に三陸沖M4. 1、2/10 には宮城県中部M3. 2、福島県沖M4. 2などが発生していますが、予想よりも小規模なので、今後大きめの地震が発生する可能性が考えられます。  
そして、山形庄内に突如出現した、過去最大の赤い（強い）ノイズは、完全に収束しました。  
昨日は山形県村山地方にM2クラスの地震が3回発生しています。このような電磁波ノイズの出方は初めてなので予測が難しいですが、仙台の収束と合わせて、十分な注意が必要です。

くるかも通信配信内容(2011.02.17 配信)

No. 11W-20110217 号（2月17日）

東北：前回の「くるかも通信」では、

-----

仙台観測点に、過去最高値の大きな電磁波ノイズが出現中ですが、現在はほぼ収束です。  
約2ヶ月前から急に始まった異常ノイズは、大きくきれいな山型となっています。2/3 に三陸沖M4. 1、2/10 には宮城県中部M3. 2、福島県沖M4. 2などが発生していますが、予想よりも小規模なので、今後大きめの地震が発生する可能性が考えられます。

-----

としていましたが、その後、2/10 に福島県沖M5. 3（最大震度4）が発生しました。  
しかし、予想よりもやや小さいことと、感度方向が過去の傾向と比べてズレているため、今後、もう少し大きめの本震が発生する可能性があります。  
そして昨日2/16 には三陸沖M5. 3（最大震度1）が発生しています。どうぞご注意ください。  
同じく大きなデータが出現中の山形庄内と八王子のデータが、この福島地震を捉えていたのか？ は不明確で、現状ではそれぞれ別の予測を立ててみます。  
また、前回の「くるかも通信」では、

-----

山形庄内に突如出現した、過去最大の赤い（強い）ノイズは、完全に収束しました。  
2/9 には山形県村山地方にM2クラスの地震が3回発生しています。このような電磁波ノイズの出方は初めてなので予測が難しいですが、仙台の収束と合わせて、十分な注意が必要です。

-----

としていましたが、完全収束と見られたデータが再度リバウンドを見せています。  
このようなデータは過去に例が無いので不確実ですが、山形庄内周辺でM5クラスの地震が発生する可能性がありますので、どうぞご注意ください。

くるかも通信配信内容(2011.02.23 配信)

No. 11W-20110223 号（2月23日）

東北：前回2/17の「くるかも通信」では、

-----

要注意としていた仙台の異常データは、2/10 に福島県沖M5. 3（最大震度4）が発生しました。しかし、予想よりもやや小さいことと、感度方向が過去の傾向と比べてズレているため、今後、もう少し大きめの本震が発生する可能性があります。



-----  
としていましたが、以下の地震が発生しました。 2/20 福島県沖 M4.0(震度2) 2/21 宮城県沖 M4.1(震度2) 2/22 三陸沖 M5.0(震度1) 仙台周辺は、もう少し警戒が必要であると考えます。  
また、前回の「くるかも通信」で、

-----  
完全収束と見られた山形庄内の異常データが、再度リバウンドを見せています。  
このようなデータは過去に例が無いので不確実ですが、山形庄内周辺で M5クラスの地震が発生する可能性がありますので、どうぞご注意ください。

-----  
としていましたが、こちらはまだ対応する地震が発生していません。しばらく注意が必要です。  
そして、宮城小牛田観測点に2/19、大きめの一本立ちが出現しています！  
これは、後述の新潟十日町の突発データとの関連があるかもしれません。

くるかも通信配信内容(2011.03.02 配信)

No. 11W-20110302 号 (3月2日)

東北 : 仙台観測点に出現していた過去最高値の異常データは、福島や三陸沖の中規模地震を捉えていた可能性があります。現在も、福島・三陸沖などにM4~5クラスの地震が発生していますので、もうしばらく注意が必要です。

そして、同じく大きな壁立ちのような異常ノイズデータが出ていた山形庄内は、完全に収束。これは福島(震度4)の地震を捉えていたのか? 現時点では不明確です。

しかし、2/22にデータのリバウンドが見られ、山形村山地方に小規模の地震が発生していますので、これを前兆地震として、今後大きめの地震が発生する可能性も考えられます。

しばらくは周辺地域で注意が必要です。

くるかも通信配信内容(2011.03.09 配信)

No. 11W-20110309 号 (3月9日)

東北 : 本日、午前11時45分頃、東北地方三陸沖にM7.2の地震が発生しました。

宮城県栗原市では震度5弱を観測。東日本の広い範囲で大きく揺れました。

さて、肝心の予測ですが、残念ながら直前のメールは配信できませんでした。

しかし、お気づきの方もいらっしゃるかと思いますが、昨年12月から仙台に過去最大のノイズが出現。約1ヶ月の間、異常データが続きました。その後次第にノイズ量が減り、地震発生の可能性が高まったため、何度か警戒情報をメール配信しました。

しかし発生したのは、いずれもM4~5クラスの中規模でした。

同じく、山形庄内にも昨年10月頃から大きなノイズが出現し始めました。

そして1月18日頃から、突如赤く強いノイズが出現。約一週間続きました。その後一気に収束。この時も警戒メールを配信しましたが、発生したのは小規模~中規模の地震でした。▼仙台と山形庄内の半年グラフ :

[http://www.kuru-kamo.com/magazine/?src=110309\\_00.gif](http://www.kuru-kamo.com/magazine/?src=110309_00.gif)

このように、何度となく東北地方の大規模地震を注意してまいりましたが、今日というタイミングで発生するところまで予測ができませんでした。「来るよ来るよ」と言って、来なかったり、来ても小さかったりしますと、やはり徐々に気が小さくなっていくものです。すみません。しかし、今一度分析してみますと、仙台に以前大きなノイズが出た際に、最後のピークから20日後に、大きな地震が発生している例がいくつかありました。今回も最後のピークが2月15日でした。今日は22日後です。もう少し粘って予測するべきでした。予知精度を向上させるために、更なる傾向分析が必要であると同時に、東北地方に観測点をもっと増やしたいという思いが、強くなりました。観測点が増えれば増えるほど、精度が向上します。今後も、予知精度を上げるため、観測点の普及活動に努めてまいります。

臨時くるかもメール(au)配信内容(2011.03.12 配信)①

No. 11Rau-20110312 (3月12日)

東北地方太平洋沖地震について：

2011年3月11日14時46分頃、東北三陸沖を震源とするマグニチュード8.8(最大震度7)という非常に大きな地震が発生し、その後も東北・関東・甲信越で大きな余震が続いています。これにより、東北地方を中心にとっても広い範囲で甚大な被害が発生しております。

震災被害に遭われた方々には、心からお見舞いを申し上げます。

「くるかも」では、これ以上被害を拡大させないために、お役にたてるよう努力をしております。ただ今、今後の予測情報を分析中でございますが、まずは現時点での予測状況をお伝えいたします。

#### ◆最新予測情報

東北の「くるかも」観測点は5箇所。その内、「仙台」と「山形庄内」観測点に過去最高値の異常な電磁波ノイズが出現していました。昨年12月から仙台に過去最大の電磁波ノイズが出現。約1ヶ月半の間、異常データが続きました。その後、次第にノイズ量が減り、地震発生の可能性が高まったため、何度か警戒情報をメール配信していました。

同じく、山形庄内にも昨年10月頃から大きなノイズが出現し始めました。

そして1月18日頃から、突如強いノイズが出現！それが約一週間続きました。その後一気に収束し、この時も警戒メールを配信しました。

(くるかもサイトの観測点グラフ閲覧で、仙台と庄内の180日を是非ご覧ください)

その後、ノイズは収束状態がしばらく続き、震度4の中規模地震がいくつか発生しましたが、「引き続き注意が必要」とお伝えしてまいりました。そして3月9日に三陸沖M7.2(最大震度5弱)が発生。これが「本震」と考えておりましたが、これは本震ではなく「前震」でした。

2011年3月11日14時46分頃、東北三陸沖を震源とするマグニチュード8.8(最大震度7)の巨大地震が発生。

「くるかも」は、過去に発生した地震と電磁波ノイズの出方を比較分析して予測情報を出していますが、過去に例のない、想像以上に大きな地震が発生しました。

また今朝、新潟中越地方にも、連鎖するかのようにならぬ地震が発生しました。

そして、「くるかも」新潟十日町観測点には、2月14日から過去最大の電磁波ノイズが出ていました。同時に八王子にも非常に大きな電磁波ノイズが出現し、山梨にも異常ノイズが見られていましたが、少々離れた浜松観測点にも非常に大きなノイズが出ていたため、中間の長野に地震が発生するという「臨時メール」を2月25日に配信していました。

その2日後、岐阜飛騨地方に最大震度4の地震が群発しました。

これを「本震」としていましたが、岐阜の地震は浜松の異常ノイズ単独を捉えたものであり、十日町・八王子・山梨の非常に大きな電磁波ノイズは、今朝発生した中越地方M6.6（震度6強）を捉えていたものと思われます。今後もしばらくは大きな余震が続くと思われます。二次災害の可能性も非常に高い状態です。規模が小さい地震でも安心することなく、充分にご注意ください。また今回は、太平洋プレートと北米プレートの境で大きく亀裂が入り、東北・関東で相次いで大きな地震が発生しました。

新潟にも連鎖と思われる地震が発生していることから、他の地域で連鎖地震が発生する可能性があるかどうか？

臨時くるかもメール(au)配信内容(2011.03.12 配信)②

No. 11Rau-20110312（3月12日）

前ページの続き：現時点での、電磁波ノイズグラフデータを分析いたしました。

北海道：釧路に出ていたやや大きめの電磁波ノイズが徐々に収束し、昨日、三陸沖に巨大地震が発生。この地震を捉えていた可能性が高い状況ですが、念のため、釧路周辺での地震発生を注意いたします。

東北：地震発生の前日3/10に、米沢・宮城小牛田・宮城角田観測点に電磁波ノイズの異常が見られていました。今後もしばらくは、大きな余震発生に注意が必要です。

仙台観測点の異常ノイズ:1年間分析

